川崎病に関連する遺伝子解析に関する多施設共同研究

（※本研究は代表施設変更のため、2018 年 8 月 6 日に「多施設共同研究による川崎病感受性遺伝子解析」から上記課題名に変更となりました。）

1. 研究の対象

2002 年 4 月 23 日～2014 年 4 月 30 日に当院で「川崎病の感受性遺伝子解析に関する研究」に同意をされた方

2. 研究目的･方法

「川崎病の感受性遺伝子解析に関する研究」に参加された患者さんを対象に、採取した試料（血液）を用いて新たな研究「川崎病に関連する遺伝子解析に関する多施設共同研究」を行います。

この研究の目的は、川崎病のかかりやすさや治療の効きやすさなどが生まれながらの体質（遺伝的素因）と関係するかどうか、血液から取り出した DNA で調べることです。

方法は、血液を通常診療の方法の場合と同様の方法で約 2～3ml（通常の診療採血と同等の量）採血します。採血にともなう身体の危険性はほとんどありません。血液中の白血球に含まれる DNA という物質を取り出し、これを調べます。調べる対象となる遺伝子は、現在明らかではありません。そこで、関係する可能性のある遺伝子など数多くの遺伝子を調べることになります。場合によっては、御家族が今までにかかった病気について詳しい説明をお願いすることもあります。将来、この病気の発症に関係のある遺伝子が見つかった場合には、その遺伝子をさらに詳しく調べ、その際、お子さんの診療記録を使わせていただきます。

3. 研究に用いる試料･情報の種類

試料：血液

情報：生年月日、既往歴、家族歴、主要症状、治療内容･効果、心合併症 等

4. 外部への試料･情報の提供

研究機関（Data Provider）への試料および情報の提供は、これらが誰のものか分からないようにした上で、特定の関係者以外が関与できない状態で行います。外部へ提供する際に誰のものか分からないようにするために照合表を使用します。

5. 研究組織

【コンソーシアム研究事務局 （研究関連書類および参加研究機関等の管理）】

国立成育医療研究センター（小林 しのぶ）

【コンソーシアム事務分局 （DNA の管理および研究機関への提供）】

千葉大学大学院公衆衛生学（尾内善広）

理化学研究所（伊藤薫）

【データセンター （臨床情報の管理および研究機関への提供）】

自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学部門（小林 徹）

【研究機関（Data Provider）および研究責任者】

1. 千葉大学大学院公衆衛生学教室（尾内善広）
2. 国立成育医療研究センター（小林しのぶ）
3. 理化学研究所生命医科学研究センター　循環器ゲノミクス・インフォマティクス研究チーム（伊藤薫）
4. 自治医科大学地域医療学センター　公衆衛生学部門（小林徹）

【試料提供機関（Material Provider）および研究責任者】

1. 群馬県立小児医療センター（下山伸哉）
2. 東邦大学医療センター大森病院（高月晋一）
3. 富山大学（廣野恵一）
4. 九州大学（山村健一郎）
5. 日本医科大学（渡邉誠）
6. 国立国際医療研究センター（高砂聡志）
7. 利根中央病院（西村秀子）
8. 公立藤岡総合病院（渡部登志雄）
9. 京都府立医科大学（池田和幸）
10. 網走厚生病院（梶野浩樹）
11. 順天堂大学（稀代雅彦）
12. 新潟大学医歯総合病院（沼野藤人）
13. 茨城県立こども病院（塩野淳子）
14. 川崎医科大学（栄徳隆裕）
15. 東京都立墨東病院（武井陽）
16. 日本医科大学多摩永山病院（渡邉誠）
17. 獨協医科大学埼玉医療センター（松原知代）
18. 千葉県こども病院（東浩二）
19. 埼玉医科大学病院（遠藤琢也）
20. 聖マリアンナ医科大学病院（麻生健太郎）
21. 滋賀医科大学医学部附属病院（星野真介）
22. 防衛医科大学校（金井貴志）
23. 福岡市立こども病院（保科隆之）
24. 東京都立小児総合医療センター（三浦大）
25. 日本大学医学部附属板橋病院（清水翔一）
26. 東京女子医科大学八千代医療センター（安川久美）
27. 和歌山県立医科大学（末永智浩）
28. 千葉大学医学部附属病院（濱田洋通）
29. 秋田大学医学部附属病院（豊野学朋）
30. 自治医科大学とちぎ子ども医療センター（関満）
31. 鹿児島大学（上野健太郎）
32. 三重大学医学部附属病院（三谷義英）
33. 獨協医科大学（関根佳織）
34. 長崎大学病院（橋本邦生）
35. 横浜市立大学附属病院（西村謙一）

36. 藤田医科大学（吉川哲史）
37. 岡崎市民病院（永田佳敬）
38. 加古川中央市民病院（西山敦史）
39. 中東遠総合医療センター（岩島覚）
40. 福岡赤十字病院（古野憲司）

6. 利益相反について

この研究は厚生労働科学研究費、文部科学研究費、奨学寄附金等を資金としますが、本学にはこの資金は入って来ません。本学では研究責任者　栄徳隆裕の教員研究費を研究資金とします。他者から資金の提供を受けることにより、その結果の判断にひずみが生じかねない状態になることを利益相反と言います。本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら以下の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

【連絡先（研究責任者）】
川崎医科大学附属病院小児科　部長　栄徳　隆裕
〒701-0192　岡山県倉敷市松島 577　TEL：086-462-1111（代表）

研究責任者：同上
研究代表者：千葉大学大学院公衆衛生学　教授　尾内善広

以上